

# 環境コミュニケーション

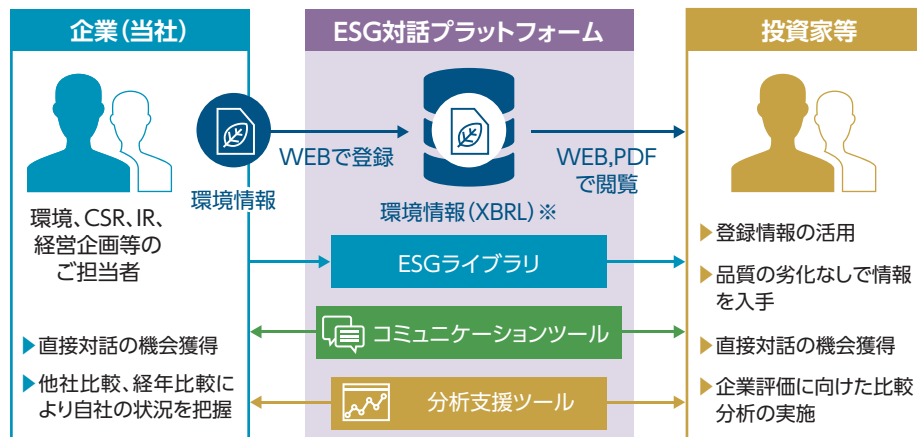
## 投資家との対話

### 【環境情報開示基盤整備事業への参画】

当社は、企業と投資家等を結ぶコミュニケーションの場を提供するために2016年度から運用実証が開始された環境省の「環境情報開示基盤整備事業」に、2018年度から参画しています。投資家の皆さま向けの環境情報は、以下の環境省ホームページで公表されています。

[URL]

<https://www.env-report.env.go.jp/outline.html>



※:Extensible Business Reporting Languageの略。効率的な比較分析等を可能にするコンピューター用語で、財務報告分野で広く採用され、国内では金融庁のEDINETや東京証券取引所のTDnet及びコーポレート・ガバナンス情報サービスなどに利用されている

## CDPへの回答

2018年度は、気候変動など環境分野に取り組む国際NGOのCDP(カーボンディスクロージャープロジェクト)気候変動質問書及びウォーター質問書に回答しました。



## 社外からの表彰

### 第27回地球環境大賞「経済産業大臣賞」受賞

フジサンケイグループが主催する第27回地球環境大賞で、当社初となる「経済産業大臣賞」を受賞しました。

「地球環境大賞」は世界自然保護基金(WWF)ジャパンの協力を得て創設された、日本の環境に関する表彰制度としては最も規模が大きく、かつ権威と格式があるものです。

今回の受賞は、地熱や水力を中心とした再生可能エネルギーの積極的な開発、天候や時間により大きく変動する太陽光や風力により発電された電気を火力や揚水などの自社電源と最適に組み合わせた最大限の受入れ、並びにくじゅう坊ガツル湿原一帯における野焼き活動などの地域との協働による環境保全活動が高く評価されたものです。

第27回  
地球環境大賞  
Since 1992



授賞式の様子(東京・元赤坂 明治記念館)



平木大作経済産業大臣政務官から表彰状を受け取る賞会長(当時)(秋篠宮同妃両殿下ご臨席)

## 坊ガツル湿原一帯での環境保全活動の社外評価

坊ガツル湿原一帯での環境保全活動は、環境省等が後援する各種コンテストでも高く評価され、以下の賞を受賞しました。

- ・「第6回いきものにぎわい企業活動コンテスト」  
(水と緑の惑星保全機構会長賞)
- ・「平成29年度日本自然保護大賞」(入選)



「いきものにぎわい企業活動コンテスト」表彰式の様子



「日本自然保護大賞」賞状

## 「くじゅう九電の森」での環境教育の社外評価

「くじゅう九電の森」における環境教育は、参加者以外からも高く評価されました。「Forest Good 2017 ～間伐・間伐材利用コンクール～」(後援:林野庁)の「間伐実践・環境教育部門」において、「特別賞」を受賞しました。



「Forest Good 2017」表彰式の様子

## 環境コミュニケーション大賞「優秀賞、優良賞」受賞(グループ会社)

環境省が主催する環境コミュニケーション大賞の環境活動レポート部門で、グループ会社の九州林産(株)の生物多様性への取組みや、CO<sub>2</sub>吸収など本業を活かした活動が評価され、2年連続の「優秀賞」を受賞しました。

さらに、同じくグループ会社の光洋電器工業(株)の熊本地震後の速やかな環境活動の再開などが評価され、3年連続の「優良賞」を受賞しました。



授賞式の様子(九州林産(株))



授賞式の様子(光洋電器工業(株))

### 私の環境アクション



光洋電器工業(株)  
企画・総務部  
環境管理推進委員  
わたなべ ゆうき  
渡邊 友紀

### 光洋電器工業が環境コミュニケーション大賞で3年連続の「優良賞」を受賞しました。

環境省が主催する第21回環境コミュニケーション大賞の環境活動レポート部門で、当社の「エコアクション21環境活動レポート」が3年連続の優良賞を受賞しました。

熊本地震の被害や集中豪雨の影響で、いくつかの目標は未達成であったものの、速やかに環境活動を再開したことや、廃棄がいの再資源化などの環境経営に繋がる新たな取組みを開始した点が高く評価され受賞に至りました。

一昨年の熊本地震では、会社はもとより従業員の大半が被災した中で、当社の環境活動に対し名誉ある賞をいただいたことは、明るい話題として従業員一同大変喜んでおり、これまでの自分たちの取組みに対する自信にも繋がりました。

今後も、環境経営を念頭に、ゼロエミッションとエネルギー消費量の削減を目指し、従業員一丸となって取組んでまいります。

